



2019年2月26日
第9号

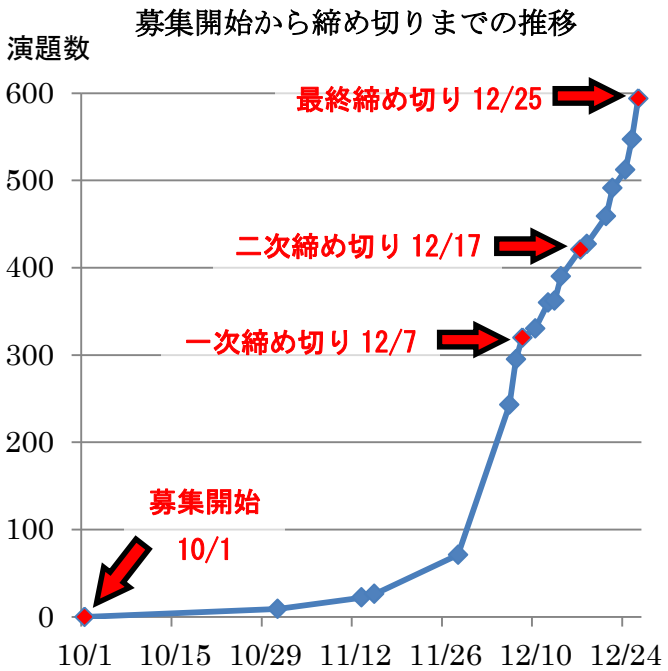
第68回 日本医学検査学会 実行委員会 発行
この新聞は2019年5月18～19日に下関で
開催される、第68回日本医学検査学会について
の情報発信を目的としています。

HP: <http://68jamt.com/> Facebook: JAMT68

演題数の推移

12月25日に演題募集を締め切りました。目標数を超える594演題の登録がありました。ご登録頂いた皆様、本当にありがとうございます。

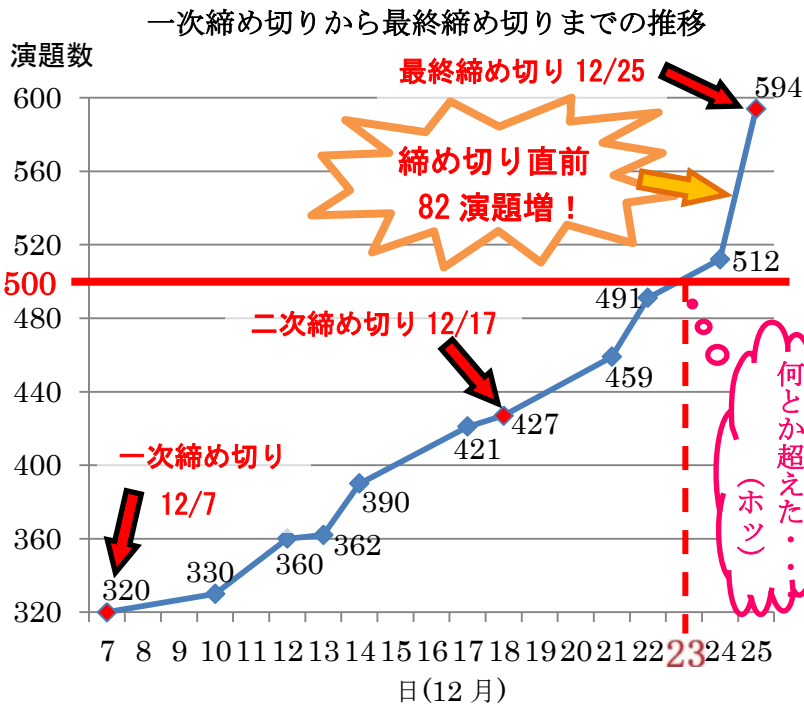
さて、演題数の推移が左のグラフです。



これを見て、「お、集まったじゃん。」だけで済まされないのが運営なのです。

実行委員会は昨年の3月に発足し、今まで様々な活動や企画立案などを考えてきました。収入は何も確約されていません。例年の参加者数や協賛数を参考にして予算を立て、準備をしてきました。まさに捕らぬ狸の皮算用です。さて、演題数は参加者数に直結します。少ないと参加費減⇒収入減⇒学会運営の縮小もやむなし！となるのです。下関学会ではその見極めはとなる最低目標数を500演題としました。これを超えなかったら、会場の割り振りや予算などを根本から見直さなければならぬという事になります。伊田学会長や榎林実行委員長は特に肝を冷やしていたことでしょう。では、いつ、最低目標数を超えたのかという

と、最終締め切り2日前！一同「ギリギリだったけど、良かった...。」というのも束の間！



最終日のノビが半端ないって！「多すぎたら会場に収まらないよ！ストップ、ストップ！」嬉しい悲鳴です。結局、目標数は超え、会場にもすっぽり収まりました。もう、心臓が悪い！

次号は.....!

会議って、何やってるの？ 禁断の会議室とその内容をご覧に入れましょう！ 乞ご期待！

今号のひとこと

小1の息子はマニアック。今は幕末にどっぷりで、サンタさんに日本刀を要求。先日は、安「え？ やしゅぽー・純？ (人?)」子「いや、シヤスポー銃！」(実在した銃だった) そんな知識どこで仕入れるのか？ 旧車、恐竜、昆虫ときて幕末。次も一緒に楽しみたいなあ。(安岡)